

イザヤ書 第44章 23節

「天よ。喜び歌え。主がこれを成し遂げられたから。地のどん底よ。喜び叫べ。山々よ。喜びの歌声をあげよ。林とそのすべての木も。主がヤコブを贖い、イスラエルのうちに、その栄光を現されるからだ。」

天地万物をもって喜びの声、とは言っていない。喜びの歌声と言う。歌となる喜びの声とはどのようなものだろうか。喜びにメロディーがあり、その歌声を聞く者たちがいる。その歌声をあげるのが、天であり、地のどん底であり、山々であり、林とそのすべての木である。自然に見えるものすべてが喜びの歌をあげる。

さらに驚かされるのは、喜び叫べ、とある。歌声が叫び声にまで変わるほど、喜びの渦が湧く。この喜びの根源が、主がヤコブを贖い、イスラエルのうちに、その栄光を現されるからだ。民を救い、その御業が主の栄光を現す。この栄光を仰ぐ者たち、そして自然なる天地万物が喜び歌い、喜びを叫ぶ。

あらゆるものが、主の栄光を仰ぎ喜びの渦に巻き込まれる。大きなもの、小さなもの、すべてである。ベランダで台風の余波の風を受ける薔薇も、主の栄光を仰ぎ、喜び歌い、叫ぶように揺れている。